



# Bulletin #1 大会情報 16NJブリテン 第1号

平成24年2月発行

第16回日本ジャンボリー（16NJ）・  
第30回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー（30APRSJ）

## 16NJ 実行委員長あいさつ

こんにちは、16NJ実行委員会委員長の堀江です。16NJ開催まであと1年と少しとなり、日本ジャンボリーへの準備が始められているのではないのでしょうか。従来、日本ジャンボリーは4年周期で開催されてきましたが、2015年（平成27年）に開催される第23回世界スカウトジャンボリー（23WSJ）を控え、そのプレジャンボリーとして開催するため、前回、静岡県・朝霧高原で行われたジャンボリーから周期を1年早めた3年後の2013年（平成25年）に実施されます。さらに23WSJへ向けて国際的な連携を深めるため、第30回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー（30APRSJ）としても開催され、アジア太平洋地域内をはじめ、各国からのスカウトの参加も見込まれます。

23WSJプレジャンボリーとして開催されることから参加形態やプログラム、運営組織などで従来とは異なる部分があり、これは大きな挑戦でもあります。私自身も含め、16NJに関わる全ての人々が新しいことに取り組むという意識を持つ必要があります。異なる部分があるものの、スカウトたちに様々な経験を通して成長する場を提供するという位置づけはこれまでの日本ジャンボリーとなんら変わりありません。スカウト運動の様々な側面を体験してもらうのに非常に有意義な場となります。近年の日本ジャンボリーでも環境問題や国際理解に関するテーマを取り上げて参りましたが、公益法人となり、今後はより一層このようなテーマに関する取り組みが重要になってきています。世界スカウトジャンボリーへ向けたプログラム開発を通じて、16NJでもこれらのトピックに重点的に取り組み、多様なプログラムを提供します。

日本全国、世界から集まったスカウトと交流し、親交を深めることで、スカウト同士がつながり、日々の活動にもひろがり

が生まれることが期待できます。昨年は未曾有の東日本大震災がありましたが、日本が元気を取り戻しつつあることを海外に広く知ってもらう意味でも大変重要な機会となります。

ぜひこのブリテンやホームページを活用して頂いて、素晴らしい体験を提供できるよう、皆様のご協力をお願いします。



第16回日本ジャンボリー実行委員会  
委員長 堀江 建治

## ブリテンとは

ブリテン（Bulletin）は各国・各県連盟とその派遣団を対象に、大会参加に向けた準備に必要な情報を提供することを目的として発行します。大会前までに5回の発行を予定し、毎号、最新の情報を提供していきますので、ホームページで公開される情報に加えて、準備に活用してください。

## 目次

開催概要	2	派遣団の組織	6
開催趣旨	2	参加隊の編成	6
参加申込日程	2	ゲスト	7
大会ロゴ	3	派遣団長会議の開催	7
プログラム概要	3	協力をお願い	7
参加カテゴリー	4	今後の日程	8
会場	4	ホームページ	8
オペレーションきらら	5	連絡先	8
ホームステイ	5		

# 開催概要

日程：2013年7月31日（水）～8月8日（木）

会場：山口県山口市きらら浜 他

参加者：15,500人（予定）

（内訳） 国内参加隊 12,000人（40人×300隊）  
 外国参加隊 1,500人  
 大会運営スタッフ 2,000人

日程	主な予定
7月29日（月）	大会運営スタッフ入場
7月30日（火）	ISTトレーニング
7月31日（水）	参加者入場・設営
8月1日（木）	参加者入場（午前まで）・設営・開会式
8月2日（金）	プログラム（モジュール）
8月3日（土）	プログラム（モジュール）
8月4日（日）	プログラム・全体行事・宗教儀礼
8月5日（月）	プログラム（モジュール）
8月6日（火）	プログラム（モジュール） 各国連盟・県連盟代表の広島平和記念式典への参加
8月7日（水）	プログラム（モジュール）・閉会式
8月8日（木）	参加者退場
8月9日（金）	大会運営スタッフ退場

## 開催の趣旨

ボーイスカウト日本連盟は今年で創立90周年を迎え、これまで日本国内における青少年健全育成で積極的な役割をなってきました。その中でも日本ジャンボリーは、国内で実施されるスカウト運動最大の教育イベントとして、国内と海外から数多くのスカウトが参加し、野外でのキャンプ生活やジャンボリープログラムを通して、スカウトの成長を促すことを目的にこれまで15回開催されており、今回2013年（平成25年）に第16回大会が開催されます。

従来、日本ジャンボリーは4年周期で開催されてきましたが、第16回大会は周期を1年早めて開催されます。これは、2015年（平成27年）に第23回世界スカウトジャンボリー（23WSJ）が日本で開催されることから、そのプレジャンボリー（実際の運営やプログラムなどを検証する機会）として2年前に開催するためです。過去には、静岡・朝霧高原での第13回世界ジャンボリーが実施されており、44年ぶりに日本での世界スカウトジャンボリー開催となり、2022年の創立100周年に向けて、国内におけるスカウト運動のさらなる躍進への最高の機会となります。

さらに、第16回日本ジャンボリーはより多くの国、文化を迎えた国際大会とするため第30回アジア太平洋地域（APR）スカウトジャンボリーとしても開催されます。



### 第23回世界スカウトジャンボリー概要（予定）

会期：2015年7月28日（火）～8月8日（土）

会場：山口県山口市きらら浜 他

参加者：世界161の国と地域から3万人



## 参加申込日程

### (1) 参加費の予納金

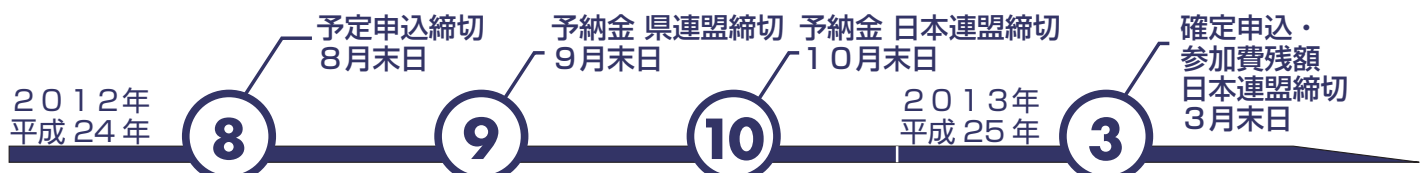
（平成24年10月末日までに日本連盟に納入します）

参加者は1人あたり10,000円を予納金として、参加予定申し込みと同時に所属県連盟を通して日本連盟に納入します。予納金は、他の参加者の予納金として振り替えることはできませんが、払い戻しは行われません。また、予納金は参加確定申し込みの際に納入する他の参加者の参加費の一部として振り替えることはできません。

### (2) 参加費の残額

（平成25年3月末日までに日本連盟に納入します）

参加者は参加費の残額1人あたり40,000円を参加確定申し込みと同時に所属県連盟を通して日本連盟に納入します。参加確定申し込み時に納入する参加費の残額は、他の参加者の参加費に振り替えることはできませんが、払い戻しはしません。



# 大会ロゴ・テーマ



テーマ

和 *a Spirit of Unity*  
[wa]

## テーマについて

23WSJと16NJのテーマである「和」: a Spirit of Unity は伝統と技術が交差する日本で、人類の平和と調和をめざし、すべての青少年がひとつにまとまり、明日の世界を切り開く大会とすることを掲げています。

## ロゴについて

23WSJのロゴを基本に16NJのデザインが作成されました。日本特有の「水引き」をモチーフに、印象的な飾り紐と結び目はスカウトジャンボリーの仲間を象徴し、人がつながる、世界はつながるというメッセージが込められています。3つの色は、両大会のコンセプトである「力」「革新」「調和」を表現しており、特に緑は会場である山口県の豊かな自然を、青は瀬戸内海の内海を象徴しています。

また、ロゴの右下には、30APRSJとして開催されることからアジア太平洋地域のロゴが加えられています。

# 大会コンセプト

## 力：エネルギー (Energy)

～青少年と活力とスカウト運動の原動力を表す力～

## 革新：イノベーション (Innovation)

～伝統と技術が交差し生み出す革新～

## 調和：ハーモニー (Harmony)

～人類の平和に向かって多様性を理解する調和～

## コミュニケーション (Communication)

～23WSJに向けたコミュニケーションの確立～

16NJでは23WSJのコンセプトである「力」「革新」「調和」に、「コミュニケーション」を加えています。

# プログラムの概要

16NJは23WSJのプレジャンボリーであることから、世界スカウトジャンボリープログラムのガイドラインに沿って実施されます。ジャンボリープログラムは会場内で実施されるプログラムだけでなく、ジャンボリー期間の前後を含んだ活動や会場外で実施されるプログラムも含まれます。

## モジュールプログラム

モジュールプログラムは、半日または一日の単位（モジュール）で、場内・場外に分かれて実施されるプログラムです。その内容はサブキャンプごとに異なり、隊または班単位で参加します。主なモジュールは次のとおりです。

### <場内モジュール>

- 地球開発村 (Global Development Village: GDV)
- 文化の交差点 (Cross Road of Culture: CRC)
- 科学の都市 (City of Science: COS)

### <場外モジュール>

- 地域社会奉仕
- 自然探求
- 水上活動
- 広島ピースプログラム

## セレモニー

開会式および閉会式を行い、開会式で大会テーマではスカウトの「和」へ導き、閉会式ではジャンボリーでの時間を振り返りながら感動を共有します。

## フリータイムアクティビティ

APR スカウトセンターでのスカウト運動の展示や、ジャンボリーフレンドシップアワード等が行われる予定です。

## サブキャンプライフ

ジャンボリー会場での生活そのものをひとつのプログラムと捉え、キャンプ生活、サブキャンパイベント、奉仕活動などを通じて交流します。

## その他のプログラム

この他にも次のプログラムが実施されます。

- 信仰奨励
- 代表スカウトによる広島平和記念式典への出席
- 文化交流デイ
- 宗教儀礼
- アリーナショー



# 参加カテゴリー

## 参加隊

参加スカウトおよび引率指導者は、大会期間中のキャンプ生活に十分に耐えうる健康とキャンプ技能を有する者の中から、各団が責任を持って選考します。

### ① 参加スカウト

- 平成25年度に小学校6年生以上のボーイスカウト（BS）、高校3年生以下のベンチャースカウト（VS）
- BSは確定申し込み時までに2級以上に進級し、保護者から参加の同意を得ている者。
- VSは確定申し込み時までにベンチャー章以上に進級し、保護者から参加の同意を得ている者。

### ② 参加隊の引率指導者

参加隊指導者として、教育規程に定められた役務に応じて必要な資格を有するか、県連盟がこれと同等の資質と経験を有すると認められた者。参加スカウトに女子が含まれる場合は、指導者のうち、少なくとも1人は女性とします。また、指導者のうち1人はウッドバッジ研修所のベンチャースカウト課程修了者とします。

## 大会運営スタッフ

### 国際サービスチーム員（International Service Team：IST）

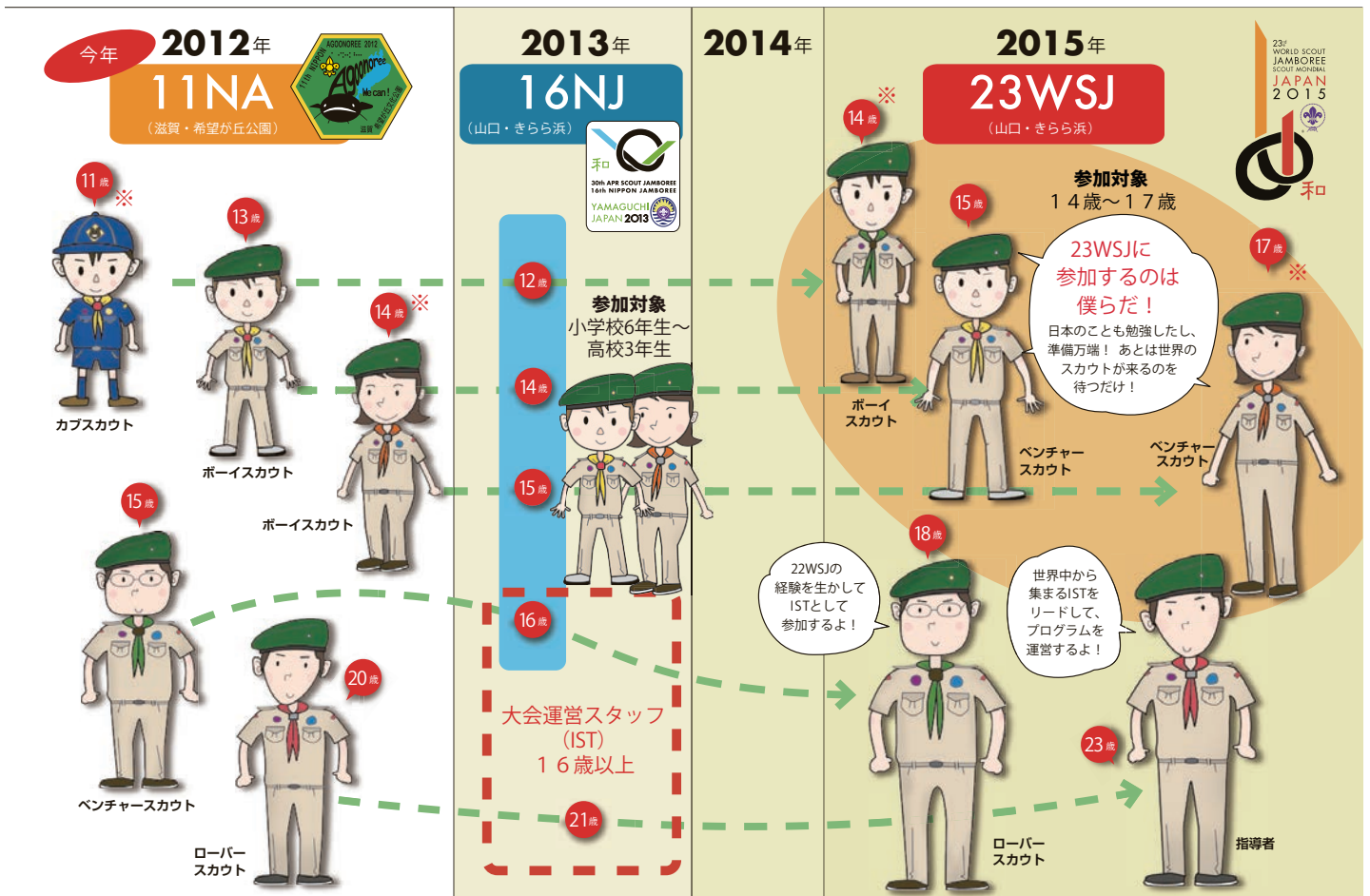
ISTは大会当日の運営業務を担います。16NJは23WSJのプレジャンボリーとして23WSJに準じた組織で運営されるため、大会期間中に2千人のスタッフを必要としています。

対象：開会式時点で18歳以上のベンチャースカウト（参加者で申し込む高校3年生を除く）、ローバースカウト、指導者、県連盟・日本連盟の役職員、スカウトクラブ会員、外国連盟指導者等。これに加えて、23WSJにおけるIST養成のため、平成25年7月28日時点で16歳以上のベンチャースカウト（23WSJ開会式時点で18歳）についても、本大会のISTとして参加できます。

条件：このチームのメンバーになった場合、12日間の時間的拘束が課せられるほか、英語かフランス語が話せることが望ましく、ジャンボリーの遂行に必要な業務のいずれかに従事しなければなりません。さらに、この大会の経験を活かし、23WSJのISTとなることが望まれます。

※参加に関する詳細は基本実施要領をご覧ください

23WSJ開会時に満14歳～17歳のスカウトが参加隊として、満18歳以上がIST（国際サービスチーム）として参加できます。



※16NJは参加対象年齢が学年で設定されていますが、23WSJについては世界スカウト機構のルールにより参加対象が年齢（誕生日）で指定されるため、同じ年齢・学年であっても対象とならない場合があります。

# 会場

## 会場の地勢

きらら浜は、農業用地として干拓整備された後、都市的土地利用を促進することを目的に平成13年開催の「山口きらら博」の会場として利用され、現在はレクリエーション設備や公園を備えた公有地となっています。

## 気候

山口市の過去5年間の8月の気候は、平均気温27.9℃、また平均降水量は157.7mmです。晴天の多い地域で暑さが厳しく、瀬戸内式気候で強い風と夏の夕なぎが顕著です。



## アクセス

(公共交通機関) 山口宇部空港から国道190号線を經由して25分、JR山陽新幹線「新山口駅」から県道山口阿知須宇部線を經由して15分、JR宇部線阿知須駅から徒歩30分。羽田空港から山口宇部空港まで航空便利用で1時間45分、東京から新山口駅まで新幹線のぞみ利用で4時間40分。新大阪から新山口駅まで新幹線のぞみ利用で2時間1分。

(車) 広島方面から山陽自動車道の山口南ICから25分、福岡方面から山陽自動車道の宇部下関線を經由して、山口宇部有料道路の阿知須ICから5分。



# オペレーションきらら

23WSJでは、経済的に参加することが困難な国を支援し、より多くの国と地域からのスカウトが参加できるようにするため、「オペレーションきらら」として参加者負担金合計の3%に加え、日本からの参加者から1人1,000円を募り、これらのスカウトを経済的に支援します。

16NJは、30APRSJとして、また23WSJプレジャンボリーとして開催されることから、日本からの参加者から1人1,000円を募り、16NJ「オペレーションきらら」として、経済的に参加することが困難なAPRなどの国々を支援します。



# ホームステイ



大会前後の期間、外国の参加スカウトを対象にホームステイプログラムを実施します。この機会を通じて、スカウトたちが日本の生活様式や文化について学び、お互いへの理解を深めることが期待されています。

ホームステイの受け入れにあたっては国内加盟員をはじめ、ボーイスカウト以外の青少年の家庭へもご協力をお願いしていくことになります。ホームステイに関する詳細は今後ブリテンなどを通じて発表されます。皆様のご理解とご協力をお願いします。



# 派遣団の組織

大会の参加にあたっては、県連盟単位で派遣団を編成します。派遣団は、参加隊および大会運営スタッフで編成され、諸調整を行う派遣団本部を置きます。県連盟で参加隊を編成できない場合には、複数の県連盟で派遣団を編成することができます。大会運営スタッフの詳細な内容については基本実施要領を参照してください。

また、本大会へのガールスカウト日本連盟からの参加を歓迎しています。

## 1) 派遣団長の任命

各県連盟が派遣団を編成する際に「派遣団長」を任命します。派遣団長は派遣団に関する責任を負い、ジャンボリーオフィスとの連絡を取り持つ極めて重要な役割を担います。

2) 派遣団本部員 (Contingent Management Team: CMT)  
派遣団本部員は参加申し込み段階から大会期間中まで派遣団の支援および管理に当たります。

## 3) 派遣団本部員 (CMT) の割当人数

派遣団の規模に応じて標準とする派遣団本部員の人数が設定されています。

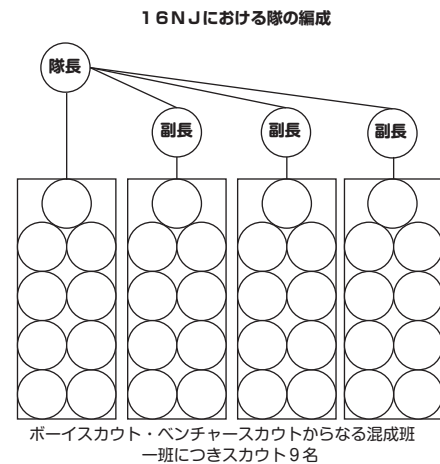
参加隊申込数	派遣団本部員標準人数	参加隊申込数	派遣団本部員標準人数
1～8ご隊	4人以上	21～24ご隊	12人以上
9～12ご隊	6人以上	25～28ご隊	14人以上
12～16ご隊	8人以上	29～32ご隊	16人以上
17～20ご隊	10人以上		

# 参加隊の編成

参加隊の構成は、スカウト36人と引率の成人指導者4人計40人を一隊とします。9人のボーイスカウトまたはベンチャースカウトからなる班 (パトロール) 4班、各班に隊長または副長のいずれか1人の成人指導者がつかなければなりません。

## 混成隊の編成

県連盟で基準の参加隊を編成できない場合には、近隣の県連盟と調整のうえ、複数の県連盟で混成隊を編成することができます。4班に満たない参加申し込みについては、地域性を考慮しながら16NJ実行委員会で調整します。特別な配慮が必要な場合は、県連盟と日本連盟で事前協議を行います。



# 来賓・ゲスト

参加者以外に会場に訪れる見学者および日本連盟が招待する来賓等について次のとおり区分し、入場日時、事前登録、入場料等の細部については今後発表されます。

## 1) 特別ゲスト

国家元首、党首、特別な政府高官、国会議員、国を代表する大臣や大使、著名人、世界および地域スカウト委員長等をAPR、各国連盟、都道府県連盟との調整により招待します。

## 2) スカウトゲスト

WOSM・APR・各国連盟・県連盟の役員・関係者を対象とし、事前登録により会場に訪れることができます。

## 3) 見学者

加盟員に限らず広く一般からの見学を歓迎します。見学者はプログラム実施日に入場でき、大会の活動の一部を体験する機会が提供されます。入場料とプログラムは今後発表されます。



# 派遣団長会議の開催

派遣団長会議を次の要領で開催します。  
ぜひ、ご参加ください。

日 程：2012年7月28日（土）～29日（日）  
参加対象者：各県連盟派遣団長（他2人程度）  
会 場：山口県セミナーパーク、きらら浜視察  
宿 泊：山口県セミナーパーク内宿泊施設  
（相部屋での利用となります。）

<28日>

開会式

全体会①

- 大会の概要について
- 16NJ・30APRSJと23WSJの関係について
- 従来の日本ジャンボリーとの違い
- テーマ、プログラムについて
- 今後の派遣団長会議やブリテンについて
- 派遣団長の役割
- 大会組織について
- 派遣団の編成
- 参加者登録・参加費入金・キャンセルの規定について

全体会②

- サブキャンプの概要について
- 隊支給品について
- 見学について

- 会場利用計画について
- 食事について
- 入退場・輸送について
- 会場内の施設について
- 安全対策について
- オペレーションきららについて
- 質疑応答

<29日>

全体会③

- プログラムの概要について
- セレモニーについて
- 派遣団提供プログラムについて

分科会

アドミニストレーション、コミュニケーション、プログラム、ロジスティクスの4分野に分かれて分科会を行います。分科会のテーマは事前に集約され、全体会で発表します。

閉会式

この他にも、大会についての情報を掲示した展示コーナーや、個別の相談会なども開催されます。

申込手続き：後日各県連盟宛に発送される申込用紙を使用してお申し込みください。

## 協力をお願い

派遣団提供プログラムについて

16NJでは、23WSJのプレジャンボリーとして、各国派遣団に参加スカウト向けの「派遣団提供プログラム」の提供をお願いしており、各県連盟派遣団につきましてもご協力をお願いいたします。

提供いただくプログラムは、大会プログラムのうち、場内で実施される地球開発村（Global Development Village：GDV）、クロスロード・オブ・カルチャー（Cross Road of Culture：CRC）、シティ・オブ・サイエンス（City of Science：COS）、APRスカウトセンターで、ブースあるいはワークショップ単位で、必要なスタッフの確保を含めて県連盟派遣団として大会運営に参画をお願いします。派遣団提供プログラムの提供については、2012年1月27日付けで各県連盟に「第16回日本ジャンボリー（16NJ）／第30回APRスカウトジャンボリー（30APRSJ）都道府県連盟への協力依頼について」の別冊「派遣団提供プログラムについて」をご参照ください。プログラム提供可能数（A様式）は2012年3月末日、プログラムの概要（B様式）は5月末日までに回答をお願いします。

ジャンボリーソングの公募について

開会式などのセレモニーで使用するジャンボリーソングの公募を予定しています。公募要件の詳細は3月中を目途にホームページ等を通じて発表します。参加スカウトが楽しく歌え、心に残る素敵なジャンボリーソングの応募をお待ちしています。

「みんなで23WSJを成功させよう」協賛金について

平成23年12月16日に「閣議了解」を得たことを受け、財界募金等協賛金の募集を本格的に取り組みなければならない状況の中、急激なドルやユーロに対する円高により、経団連を中心とする23WSJ日本委員会の財界募金等だけでは難しい状況にあります。そこでまず幅広い自助努力を日本連盟として行い、更なる自助努力として、「みんなで第23回世界スカウトジャンボリー（23WSJ）を成功させよう」協賛金を募集します。23WSJおよび23WSJプレジャンボリーである16NJ（30APRSJ）の成功、そして日本におけるスカウト運動のさらなる活性化を図るため、みなさまのご協力をお願いします。協賛金についての詳細は、大会ホームページをご確認ください。

# 大会ホームページ

大会に関する最新の情報は、大会ホームページに掲載していきます。

## 第16回日本ジャンボリー・

### 第30回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー

[http://www.scout.or.jp/event/16NJ\\_30APRSJ/](http://www.scout.or.jp/event/16NJ_30APRSJ/)

(公益財団法人ボーイスカウト日本連盟ホームページ内)



English

イベント・派遣情報

第16回日本ジャンボリー/  
第30回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー  
(第23回世界スカウトジャンボリー プレ大会)

16th Nippon Jamboree/  
30th Asia-Pacific Regional Scout Jamboree  
(Pre-Jamboree for the 23rd World Scout Jamboree)

イベント・派遣情報

- 現在募集中の派遣、イベント
- 第16回日本ジャンボリー/  
第30回アジア太平洋地域スカウトジャンボリー
  - 開催の趣旨
  - テーマとコンセプト
  - 会期・日程
  - 会場
  - 参加カテゴリー・参加資格
  - 基本実施要領
- 第11回日本アグリーナー情報

詳しくはこちら

テーマ: 「和」～WA: a Spirit of Unity～

## 第23回世界スカウトジャンボリー

大会ホームページ: <http://www.23wsj.jp/>



23rd World Scout Jamboree  
第23回世界スカウトジャンボリー  
in Kirarukama, Yamaguchi, JAPAN 2015

HOME ジャンボリーとは プログラム 23WSJの特色 ご支援・ご協力のお願い お問い合わせ

世界中から3万人の青少年が日本へ!

ジャンボリーとは プログラム 23WSJの特色 ご支援・ご協力のお願い お問い合わせ

国際ウェブサイト

- 世界スカウト機構
- 23WSJ (スウェーデン)
- 山口県
- ボーイスカウト日本連盟
- ボーイスカウト山口県連盟
- ボーイスカウト広島県連盟

1907年にイギリスで始まって以来、世界では100年以上にわたって続けられているスカウト運動。日本では1919年開始。以来多くの青少年が参加しています。現在は5大陸から26歳までの5つの年齢別部門と、成人指導者、併せて約16万人の参加員が日本全国で活動しています。  
「ボーイスカウト」といって、どうしても男の子だけの運動のように思われるかもしれませんが、現在日本をはじめ多くの国では、男女ともに開かれた運動となっています。スカウト運動は、人種や宗教、性別や年齢などの区別なく、すべての青少年のための運動なのです。  
詳しくはボーイスカウト日本連盟のウェブサイトをご覧ください。

## 今後発行されるブリテン

今後発行されるブリテンの掲載内容は次を予定しています。

### 16NJブリテン第2号(2012年8月)

- 参加登録方法
- 大会組織
- プログラム
- チャイルドプロテクション
- 参加費の納入
- 記念品 など

### 16NJブリテン第3号(2012年11月)

- プログラム最新情報
- 大会運営スタッフ情報
- 参加隊の準備訓練
- 各国・県連盟の展示
- 到着と出発 など

### 16NJブリテン第4号(2013年2月)

- 参加者見込み
- 大会運営スタッフ情報
- 派遣団本部パビリオン
- 派遣団レセプション
- 見学・ゲスト
- プログラム最新情報
- 大会ソング など

### 16NJブリテン第5号(2013年5月)

- 参加者見込み
- プログラム最新情報
- 会場到着時のチェックイン
- 各サブキャンプの紹介
- 大会運営スタッフの到着と出発 など

## 今後の日程

- 2012年 3月 派遣団提供プログラムの回答締切り
- 2012年 5月 全国大会(28日)
- 2012年 7月 派遣団長会議(28日~29日)
- 2012年 9月 参加予定申込み・第1次輸送調査(県連盟)
- 2013年 2月 参加確定申込み・第2次輸送調査(県連盟)

\*スケジュールは今後変更される場合があります。

## お問い合わせ

大会についてのお問い合わせは、ボーイスカウト日本連盟事務局第23回世界スカウトジャンボリーオフィスまでお問い合わせください。なお、大会への参加に関するお問い合わせは、各県連盟の事務局までお問い合わせください。

発行



公益財団法人

**ボーイスカウト日本連盟**

第23回世界スカウトジャンボリーオフィス

〒113-0033 東京都文京区本郷1-34-3

TEL 03-5805-2569

FAX 03-5805-2908

E-mail 23wsj@scout.or.jp

ホームページ <http://www.scout.or.jp/>